

川の自然調べ2009春 実施報告

戻る

1. 日 時：2009年5月18日（月）8:00～10:40
2. 天 候：晴天／暖かい
3. 参加者：エコネット自然環境部会 5名。
4. 結 果：

今回は春の調査で2006年から4年目。目久尻川と小出川の環境調査と野鳥調査を行った。同時に予定していた水質検査は、前日の雨のため6月に延期した。

●目久尻川
久保田橋～相模川合流点までの区間4.6Kmを4区間に分けて調査。観察できた鳥は、チェックリスト記載種で19種73羽（2008年13種62羽、2007年14種53羽、2006年13種47羽）で、この4年間で種類・数共に一番多かった。
クリーンセンター前ではバンを観察。小動物で亀の甲羅干しを多数観察。また4区間全てでコイを観察した。

●小出川
大曲橋～追出し橋までの3250mを4区間に分けて調査。大曲橋上流で左岸の大規模工事、寺尾橋下流でも大規模な工事を継続中でこの区間は水質が泥水状に汚れている。観察できた野鳥はチェックリスト記載種で9種・21羽と少ない。
追出し橋近くの田で、リスト外のアマサギ5羽、チュウサギ1羽観察。

※野鳥が少しつつでも増えてくれる環境を作りたいですね。

写真3：小出川 一つ橋下流での観察の様子



写真5：目久尻川 クリーンセンター前のカメ

写真1：小出川 大曲橋上流の護岸工事の様子
あまりコンクリートで固めすぎるのも問題です。写真2：小出川 聖天橋上流の泥濁り水の様子
工事が一段落するまでは我慢でしょうか

写真4：小出川 追出し橋下流のアマサギ



写真6：目久尻川 パン（クリーンセンター前）

写真7：目久尻川 鷹匠橋下流での観察の様子
水鳥が茂みに隠れていないか探します



写真8：目久尻川 アオサギ（相模川合流点近くの魚道で魚を狙います）

